

Meiji Seika ファルマ株式会社

2026 年 7 月 7 日

報道関係各位

令和 8 年度地域復興実用化開発等促進事業への採択について

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里敏秋、以下「Meiji Seika ファルマ」）は、この度、株式会社 ARCALIS（本社：福島県南相馬市、代表取締役社長 CEO：高松聡、以下「ARCALIS」）と共同で、福島県が実施する令和 8 年度地域復興実用化開発等促進事業に採択されましたのでお知らせします。

地域復興実用化開発等促進事業は、福島イノベーション・コースト構想の推進に向け、福島県浜通り地域等における産業復興を目的として、医療関連を含む重点分野の研究開発や実証、実用化・事業化に向けた取り組みを支援する福島県の補助事業です。今般採択された事業では、「mRNA がんワクチンによる医療用医薬品開発 ～福島発グローバル医薬品の創成～」をテーマとして、mRNA がんワクチンの開発を通じた福島発のグローバル医薬品創出を目指します。

本年 3 月、南相馬市・ARCALIS・Meiji Seika ファルマとの三者連携協定を締結しております。本協定は、Meiji Seika ファルマと ARCALIS が市内で進めている福島イノベーション・コースト構想における医療関連分野の事業を促進するに当たり、南相馬市が、両社に対して研究開発を行いやすい環境を提供するとともに、市内事業者等との連携を促すことで、市内の医療関連産業の更なる活性化を図ることを目的としています。

Meiji Seika ファルマは、世界中の患者さんのアンメット・メディカル・ニーズに応えるため、オープンイノベーションを通じて革新的な医薬品の創出を目指します。

以上